

佐藤 博 議員



## 土地改良団体の合併協議は 進んでいるか

問

土地改良団体（以下「団体」）の改革問題を聞く。  
 (1) 用水は受益者負担で農家が負担すべきだが、排水は（非農家も含め市）全体の排水である。市直轄でやればいいと考えるがどうか。  
 (2) 団体の合併問題について、多額の財産処理がある。どの程度問題点の協議が進められているのか。

### 3月に合併準備 会を立ち上げた

答 市長

(1) 23・24年度、排水賦課金を20%削減した。25年度も再度検討していきたい。

答 開発部長

(2) 3月に弥富・鍋田・十四山・孫宝排水の4土地改良

「十中」のあり方に端を発し、小中学校のあり方を協議したのか。

### 他校統合の意見 は皆無だった

答 都市計画課長

(1) 民間の宅地開発で実施され、道路配置等について市と協議している。

答 市長

(2) 認可が得られれば、土地取得特別会計で（用地を）先行取得することでもぶさかではないと考えている。

答 総務課長

(3) 公募委員2人を募集（現在は終了）しているので、開催はこれからになる。

答 教育長

(4) 通学区域再編や統廃合を含む適正配置計画は、慎重に事を運ばなければならぬと思っている。

十中は将来、全校で5学級以下となる過少規模

校となる見込みである。

そこで、十四山地区の小中学校3校のPTA役員に意見を聞いた。結果、十中生徒の増加施策を希望する意見が圧倒的で、現在の校区設定の中で地域限定の学校選択制の提案もあったが、他校へ統合する意見は皆無だった。

適正配置は、方向性や手法がまとまった段階で報告の上、進めていきたい。

問

### 十中のあり方は 協議したのか

政策等の進捗状況について聞く。

(1) 前々須町東助地区の道路整備は進んでいるのか。  
 (2) 国道155号南進は県の事業認可が取れても、道路用地買収後、不ぞろいの残地ができる。困難ではないか。

(3) 市特別職報酬等審議会

答

「1」は開催したのか。  
 議員や市長等の特別職の給料等を調査、審議する市長の諮問機関。24年度、団体代表者8人、公募2人による審議会開催が予定されている。

(4) 十四山中学校（以下



十四山中学校